

非正規社員の離職リスク可視化&フォロー！ クラウド型離職率改善サービス 「スマレビ for リテンション」提供開始

クラウド型サーベイシステムの開発・販売事業を展開する株式会社シーベース(本社：東京都新宿区、代表取締役：深井 幹雄)は、7月30日よりクラウド型離職率改善サービス「スマレビ for リテンション」のサービス提供を開始いたしました。

スマレビ for リテンション

「スマレビ for リテンション」は、派遣社員やアルバイトをはじめとする非正規社員の離職兆候を可視化。社員フォローの優先順位付けから進捗管理まで一元管理ができます。社員へ定期的に13問程度のアンケートを送信し、社員が自身のコンディションを回答することで、企業は社員ごとの就業意欲を把握することが可能になりました。離職リスクの早期発見と、効率的な社員フォロー実施を支援します。

1

AI分析で、社員の企業愛着度や就業意欲を察知

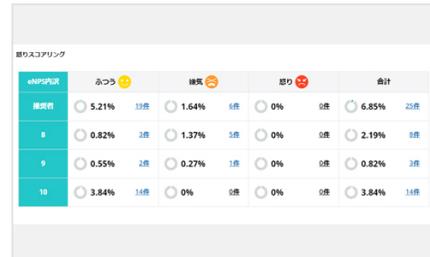
人間関係や仕事内容、ハラスメントなど離職理由になり得るポイントに照準を当てたアンケートを実施。寄せられたフリーコメントを自然言語解析技術(※1)によって解析。社員の就業意欲を示す「感情スコアリング」をレベル別に記します。社員の回答データから「他の人に薦めたい会社かどうか」もeNPS®(推奨度 ※2)として数値化。企業への愛着度が計測可能です。

※1：技術提供：株式会社Insight Tech

※2：Net Promoter®およびNPS®は、ペイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムの登録商標です



※社員向けアンケート画面イメージ



※企業の専用管理画面

「感情スコアリング」閲覧ページイメージ

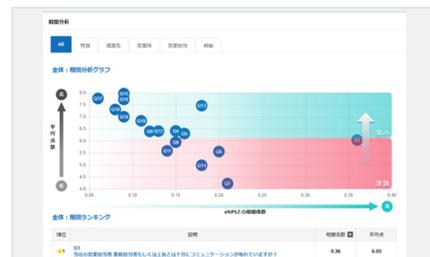
2

組織別の離職リスク傾向を把握し、課題を抽出

企業の専用管理画面では、事業所や配属部署、職種それぞれのeNPS®(推奨度)が閲覧できます。不満度合いを比較することで、フォローすべき社員の所在を特定。フォロー実施の優先順位付けが可能です。組織ごとの離職傾向をキャッチでき、課題特定や改善にも繋がります。



※組織別eNPS® (推奨度) 比較ページ



3

社員フォローの進捗を可視化し、徹底実施を支援

企業用管理画面上で「いつまでに、誰に、どんなフォローを実施するか」のフォローアクションの一元設定・進捗管理ができます。管理者から割り振られたフォロー内容を、定められた期間中にフォロー担当者が実施結果報告を入力することにより、管理画面上でフォロー状況が可視化されます。活躍している社員のうち、離職リスクの高い社員へのフォロー漏れを防止することに繋がります。

サービス概要「スマレビ for リテンション」 <https://www.hrm-service.net/retention>

- 利用料金：基本料金 20万円 ※アンケート実施数、対象社員数によって変動
- 対応環境：IE11、Edge、Chrome、Firefox、Safari (10以上)、Android (5.1以上)、iOS (9以上)
- 対象社員：非正規社員（派遣社員、契約社員、アルバイト、パート）

株式会社シーベース 代表取締役 深井幹雄 コメント



有効求人倍率上昇を受け、企業各社の採用は難航。働き方改革の影響もあり、限られた既存社員の残業規制と生産性アップを目的に、非正規社員の採用に乗り出しています。

一方、時給上昇や働き手の選択肢増加により、求職者にとっては職探しが容易な市場環境です。やっとの思いで採用した社員が離職すると、また採用しなければならない悪循環に陥ってしまいます。

そのためには、社員の離職兆候をキャッチするツールが必要なのではと考えました。試験的に「スマレビ for リテンション」を利用いただいた企業からは、「フォローが必要な社員の優先順位がわかり、便利だった」「フォローの実施状況が人目で分かるので、マネジメントしやすい」との声をいただいています。

「スマレビ for リテンション」を通じて、採用した非正規社員が安心して就業できる環境の実現と社員の定着率向上をサポートします。

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：湯浅 大輔 <https://www.cbase.co.jp>